神奈川県議会議員

Vol:03 令和元年 第3回定例会

須田（すだ）こうへい

県政レポート

立憲民主党・民権クラブ

須田こうへい　プロフィール
◇神奈川県議会議員（横浜市旭区選出）…30,961票でトップ当選
◇立憲民主党・民権クラブ　副団長
◇早稲田大学商学部卒業 / 巣鴨学園卒業
◇元・江田憲司公設秘書・あおやぎ陽一郎秘書、古賀茂明Forum4メンバー
◇コンサル会社を経て、輸入車ディーラー取締役。後に保険代理店代表。
民間経営者×秘書経験の「現場力」

◇政治信条：「改革はするが、戦争はしない」
「政治は社会的弱者のためにある」
◇総務・政策常任委員会…県政の「見える化」を推進
◇学童保育、ボーイスカウト・ガールスカウト、女性活躍、
海外親善等の議連所属
◇横浜市青少年指導員 / 南本宿在住

民意を得ない、「横浜へのカジノ（ばくち）誘致にNo!」

所属の総務・政策常任委員会にて、IR（カジノを含む統合型リゾート）に対して、質疑をいたしました。神奈川県は「指定都市（横浜市）がIRを誘致するなら、広域自治体としてIR推進に協力する」立場です。

市へのパブリックコメントで94%が反対し、無差別抽出の新聞世論調査でも3分の2近くが反対する中、県に対し、「SDGs」（国連加盟193か国全会一致で採択した理念）や県の掲げる「笑いあふれる社会」と、刑法で禁止される「賭博」との整合性を問いましたが、当局から回答が示されない異例の事態となりました。

県民の皆様はどうお考えになりますか。どれだけ対策をしてもカジノ依存症患者が増加してしまうことは国も認めるところですが、「誰一人取り残されない社会」、「あらゆる場所・あらゆる形態の貧困をなくす」、『全ての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する」などの理念と、カジノ（ばくち）は合致するでしょうか。また、治安の悪化や風紀の乱れ、青少年にも悪影響を及ぼす賭博・ギャンブルは、本当に「笑いあふれる社会」につながるのでしょうか。

カジノに対する県民の声を!!

あわせて、IRに対して県民の皆様のご意向をうかがうために、県実施の「県民ニーズ調査」でIRについて伺うように強く要望をいたしましたが、当局には全く受け入れられませんでした。

私、須田こうへいは地域を足で回り、県民の皆様のお声を直接伺ってまいりたいと思います。

地域住民のお声を、市政に、そして県政に。下から上へと「ボトムアップ型の民主主義」を実践してまいります。ぜひ添付のお葉書にてご意見をお寄せ下さい。また、「住民投票要求」「市長リコール運動」の市民運動も予想されます。ぜひ、横浜の未来のため、皆様のお力をお貸し下さい。

民意を得ない、横浜へのカジノ誘致にNO！

神奈川県議会議員　須田こうへい

林横浜市長がIR（カジノを含む統合型リゾート施設）誘致を正式表明しました。立憲民主党・民権クラブ県議団は「カジノ誘致に断固反対」の立場から黒岩県知事に代表質問しました。ギャンブル依存症の増加、治安の悪化や風紀の乱れ、青少年育成にも悪影響を与える大問題です。

パブリックコメントでは94%がカジノに反対、世論調査でも常に圧倒的過半数が反対です。現市長は選挙時にカジノ誘致を「白紙」とした以上、住民投票など改めて民意を問うのが「まっとうな民主主義」でしょう。

8月、韓国にカジノ視察に参りました。IR賛成派は外国人観光客からの税収増を強調しますが、諸外国ではカジノを外国人専用にしています。日本人客をターゲットにする外資系カジノに収益のほとんどを頼る現IR構想は稚拙と言わざるを得ません。地元が対案で掲げるディズニー遊覧船やF1レースの誘致、どちらが横浜の未来にふさわしい夢のある観光政策でしょうか？

「カジノ反対運動にご協力下さい！」

今後、「住民投票要求」「市長リコール運動」などの市民運動が予想されます。お力をお貸しいただける方はぜひ須田こうへい事務所までご連絡下さい！

■神奈川県議会議員（横浜市旭区選出）■江田憲司衆議院議員 元公設秘書■輸入車ディーラー、保険代理店等の経営経験■早稲田大学商学部卒■40歳、5歳の娘の父■南本宿在住、青少年指導員

須田こうへい事務所
旭区鶴ヶ峰2-9-11 2F-2
☎045-444-9444
FAX045-444-9445
sudamame.net@gmail.com
https://www.sudakohei.net/

公約実現!!神奈川県政の「見える化」が一歩前進!!

▲決算特別委員会で須田が担当の公営企業では、「水道管路情報を無料でネット公開」。オープンデータとして不動場売買や水道工事で活用されています。「見える化」の好事例です。

税金の効率的な運用チェックのためには、徹底した情報公開が欠かせません。先の第二定例会、オープンデータの利活用のため、地方公会計制度に基づく財務諸表のネット公開について、従前のPDF形式に加え、統計処理の加工がしやすいエクセル形式での公開を要望、実現いたしました。小さなことからコツコツと改革を進めてまいります。

また、第三定例会では「未病の見える化」について、質疑をしました。県開発の健康管理アプリ、「マイME-BYOカルテ」は何億円もの予算が投じられておりますが、集積されたビッグデータの二次利用の目途がたっておりません。県民の健康維持・増進への利活用が期待されます。

また、「収支報告書のネット公開」など、情報公開によるクリーンな政治を実現すべきと考えます。会派内でも積極的に訴えてまいります。

神奈川(横浜)の「美味しい中学校給食にYES!」

ハマ弁は我々の要望もあり当日注文可能になったものの、横浜市が実施したパブリックコメントでは、中学校給食を望む声が94.8パーセントもありました。林市長が横浜市選出県議との面談にいらした際には、予算計上された「巨額の赤字見込のオペラ・バレエ専用劇場」と「中学校給食実現」の政策的優先順位について意見いたしました。皆様は文化振興政策と子育て支援政策、どちらを優先すべきとお考えになりますか?

▲「ハマ弁」は1食6300円から2500円の税金投入で推移

政治は社会的弱者のためにある!

本会議、一般質問で古賀議員の補助者を務めました。その中で、特別支援学校の教職員の肢体不自由・重複障害の生徒さんへの医療的ケアが責任も重く高負担になっていることから、負担軽減策を県に要望しました。本件は私が秘書時代に現職教員の声を集め、古賀議員に要望したものです。本会議で知事に提案され、感無量です。他に「関東ろう者大会」に参加、「神奈川県聴覚福祉センター」も視察いたしました。

最高にワクワクする、神奈川をつくろう!

政策局・未来創生課との質疑を前に、アジア先進都市、中国・深圳のイノベーション事例を個人視察してまいりました。中国ではドローンを活用して、運転中のスマホ操作やシートベルト着用の交通違反取締りをスタートさせています。日本は世界最高峰の科学技術がありながら、社会実装へのスピード感で後れをとっていると感じます。

▲ドローンを操作し、空中撮影

質疑では、黒岩知事の提案説明にありました「テクノロジーの追究とヒューマンな触れ合いをクロスさせた未来社会創造」という一見ポエムのような演説について、将来展望を詳しく掘り下げました。

モデル事業として「VRを活用し、寝たきりの患者さんが家族旅行を疑似体験し、思い出を共有する。」「ドローンに移動電波局の機能を付加し、災害時、電波の入らないエリアに通信を復旧させ、聴覚障がいの方にも文字情報を伝える。」「神奈川県がメルカリと提携し、フリーマーケットの売り上げを被災地の復興支援金に回せるようにする。」などの興味深い答弁が引き出されました。建設的な質疑を通じ、テクノロジー×ヒューマンの未来社会創造が確認できました。「最高にワクワクする、神奈川の未来」をつくってまいりしょう!

旭区内の「草の根活動」からボトムアップの政治を!

▲県立四季の森公園で上白根小の子ども達と稲刈り体験。食育の推進や農産物の地産地消に取り組んでまいります。

▲左近山団地に続き、白根のお祭りでも「誰でも本屋さん」に参加。大規模団地と商店街の活性化が大切です。

旭区各地の自治会行事に参加させていただいております。県政でも「地域コミュニティの再生」は重要課題です。防災訓練などをきっかけに、日頃から近隣とのお付き合いを深めておくことが大切ですね。

その際に、横断歩道や信号機設置など、地域のご要望を頂くことも須田こうへいの大切な仕事です。ある自治会さんから伺った、横断歩道の引き直しは無事実現する見込みになりました。地域のお声を県に届ける、ボトムアップの政治を実行してまいります。

若者の政治参加を!…長期インターン募集中!

須田こうへい事務所では、旭区で活動する学生インターンを随時受け入れしております。今期は夏季インターンに2名、長期インターン1名が活躍しています。旭区の地域調査の上、研究テーマのレポートを配布し、国会や県議会本会議の見学、県議会超党派議連の勉強会、経営者訪問、福祉プログラムや地域のお祭りにも参加しました。ぜひ、お気軽にお問い合わせください!

コラム：神奈川の明日に種をまこう！

賀詞交歓会・夏祭り・敬老会・運動会・餅つき大会…と地域行事は数え切れず、あっという間に一年が過ぎてしまいます。旭区は50周年記念行事も数多くありましたね。大変申し訳なく思いますのが、「○○○、須田さん来てなかったね～、どうしたの？」とご心配のお声を頂戴する時です。いつも来てくれると思っていただけることは嬉しいですし、季節行事は同日開催も多いので、なるべく全部の行事に行けるよう、年度毎にローテーションでお伺いする予定です！また、自治会掲示板等にあります地域行事を教えて下さると大変助かります。添付葉書よりボランティアご協力をぜひお願いいたします！→

最新情報はfacebookで発信中!

県政レポートはいかがでしたか?
ご感想お待ちしております。
FAX:045-444-9445

お名前	フリガナ		
ご住所	横浜市旭区 建物名	TEL	045-
		FAX	045-
E-mail		Mobile	
		ご支援内容	□県政レポート定期送付のお申込み □ポスターご掲示・サポーターご登録 □各種ボランティアご協力
連名①	連名②	連名③	
ご意見・ご要望など			

※法令を順守し、「須田こうへい」の政治活動にのみ使用いたします。（須田こうへいの県政レポートや各種イベントのご案内を配信、郵送させていただきます）

声を、力に。

須田こうへい事務所 〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰2-9-11
TEL:045-444-9444　FAX:045-444-9445
ホームページ https://www.sudakohei.net
Eメール sudamame.net@gmail.com

地域間交流から「平和創造外交」の実現へ

過日、神奈川県議会では委員会視察を「グループ分け」で行う、という決定がなされました。結論として、共産党を除く会派で合同の視察を行う、という形です。私個人の意見としては、「排除の論理」をとらない、意見の「多様性」を認めあう、複数の視点で視察をし建設的な議論につなげる、という観点から、排除の論理によるグループ分けではなく、全会派合同での視察が望ましいと考えます。立憲民主党会派も、団長会においてグループ分けの提案に反対し、今期は会派として委員会視察参加を見合わせることとしました。

所属委員会では、北京・上海の4日間の海外視察が予定されておりましたが、上記事情から不参加となりますため、空き日程に個人視察として3日間の日程で韓国に行き、主にカジノを視察してまいりました。日程が近づくにつれ、日韓関係が予想を超えて急速に悪化し、同じく予定していた友好都市協定を結ぶ京畿道議会の訪問も危ぶまれましたが、私個人は「地域間の友好訪問を継続する」ことを選択しました。（右下新聞）

日本は「徴用工問題は1965年の日韓請求権協定で完全かつ最終的に解決」、「慰安婦問題も2015年に最終的かつ不可逆的に解決」という立場ですので、国としては見解を変えることは出来ません。一方、韓国にも自論があり、お互いに対応が硬直化し緊張感が増していく中、外交だけでなく、民間企業や旅行者などの実経済にも悪影響が出ています。政治上、「振り上げた拳をどう下すのか」がお互いに難しい状況です。

このような有事にこそ、「民際外交」が有効と考えます。黒岩知事も会見で「日韓両政府は非常に厳しい局面を迎えているが、地域間の交流は国家間の関係にかかわらず、しっかり継続していべきだ」と言及されましたが、同感です。古くは鎖国時代から地方による国際交流がありました。日韓関係が悪化した今だからこそ、外交に「知恵」を用いて、地域同士や民間同士で交流し、関係改善を図ることが重要になります。

日本を心から愛する一人として、「神奈川から日本を変える」、「改革はするが、戦争はしない」の志で、地方議員としての友好訪問、地域間交流を通じ、「平和創造外交」の実現を目指したいと思います。

2019年（令和元年）8月24日（土曜日）　読売

立民4県議 訪韓、会談へ

京畿道議会議長と「橋渡し役」担う考え

県議会会派「立憲民主党・民権クラブ」の正副団長4人が、日韓関係の悪化で議員間交流などが次々と中止に追い込まれている韓国・京畿道を26日から訪れ、京畿道議会の宋漢俊議長と会談を予定していることが分かった。4人は自治体間交流の重要性を伝え、県と京畿道の「橋渡し役」を担いたい考えだ。

訪韓するのは、立民会派で県議団長を務める寺崎雄介氏、いずれも副団長の斉藤尊巳氏、米村和彦氏、須田幸平氏。

関係者によると、3日間の日程で訪れ、27日午後に京畿道議会で宋議長と会談するほか、滞在中、韓国の地方議会制度の勉強や現在の日韓関係の状況把握に努める。

県と京畿道は、友好提携を結び、議会の議員連盟同士でも友好協定を締結。ただ、日韓関係の悪化を受け、京畿道は今月行われた高校生によるスポーツ交流事業への参加を見送ったほか、京畿道議会の議員団も10月に予定していた来県の中止を決めている。4人は宋議長に県と京畿道の友好関係の重要性を訴える考えだ。

寺崎氏は「高校生や議員団の来県がなくなり、残念に思っている県民も多い。国の動きに関係なく、交流を続けることの重要性を伝えたい」としている。

▲全国紙に県議会議員として初めて名前が載りました。誤解のなきよう、説明責任を果たします。（上記記事）

料金受取人払郵便

地郵便局承認

228

差出有効期間
2021年
2月14日まで
（切手不要）

2418790

横浜市旭区鶴ヶ峰2-9-11
ビッグフィールド2F-2
須田こうへい事務所　行

皆様のお声をお聞かせ下さい。（地域のお困り事、県政へのご意見など）